

令和6年度特集展示

戦争とくらし

～日常生活の変化に見る戦争の影～

写真：防空頭巾の姉妹と桜(昭和20年春)

2024

12/1 日 » 15 日

10時 - 18時
(最終日は17時まで)

リーパスプラザこが
歴史資料館ギャラリー (図書館2階)

休館日：毎週月曜日
入場料：無料



「庶民から見た戦争」の視点で、令和2年度には企画展、令和3年度からは毎年12月に特集展示を行い、皆さまに戦争を自分のこととして考えていただく機会としています。

今回のテーマ「日常生活の変化に見る戦争の影」では、戦争が人々の日常生活に与える影響について、解説パネルと資料をご紹介します。

◀出征兵士送別幟旗
兵士の入営や出征に際して武運祈願のために書かれたもの。兵士の見送りの際に使用された。



◀うさぎ繁殖奨励ピラ

うさぎ飼育を奨励するピラ。うさぎは草食で、飼育が簡単で成長も早いことから、肉は自家食用に、毛皮は軍服に使用する目的で奨励された。

「だんがんきって」募集広告▶

戦争にかかる費用を子どもたちから集めるための広告。「お年玉」とあるように、大人だけでなく子どもからもお金を集めようとした。



関連イベントのご案内

こども
からおとな

絵本の読み聞かせと開放型サロン

えほんでしろう“へいわ”ってどんなこと？

日時 12月15日(日)10:30~12:00

*読み聞かせなど(各回20分)
①10:30~ ②11:15~

会場 交流館 304和室



市民有志によるおはなし会です。お茶を楽しみながら図書館おすすめの本も読めます。出入り自由ですので、気軽にお立ち寄りください♪



中学生
以上

市民によるギャラリートーク

原爆とラジオゾンデ〜日米科学技術の格差〜

日時 12月15日(日)14:00~15:30

会場 歴史資料館 中会議室

語り手 藤野 義一 さん

大学生の時、長崎原爆の際に米軍が投下したラジオゾンデ(※)の調査にあられた藤野さんのお話を、歴史資料館長が聞き手となり、市民の皆さんからの質問も交えて進めます。

(※)ラジオゾンデ…米軍が原爆の効果を確認するために投下した爆圧等計測器。



【古賀市立歴史資料館】

【交通アクセス】

- ・JR古賀駅東口より徒歩7分
- ・西鉄バス「リーバスプラザこが前」バス停より徒歩1分
- ・九州自動車道古賀インターより車で約5分

30th
anniversary
MUSEUM & LIBRARY

2024年11月1日
開館30周年を迎えます。



公式ホームページ



YouTube



Instagram